

## テーマ1：特定利用の是非

- ◆ 野球場やサッカー場等、特定の競技施設を専用施設として整備することは、敷地形状や寸法の面から困難です。⇒**提案事項**多目的広場の運用の中で個々の要望に対応することを検討しています。

**提案事項** 専用施設の整備ではなく、運用面での対応や兼用広場の設置などで個々の要望に対応。

■ 運用面での対応例（広場に器具を設置）



パークゴルフ(専用コース)



グラウンドゴルフ(広場)

■ 兼用広場の例



野球場（専用）



少年野球・サッカー兼用場

＜議案＞・特定利用となる施設を整備するか、多目的利用（多目的広場でのスポーツ、兼用広場）を行う施設を整備するか

## テーマ2：親水空間の整備の是非

- ◆ 一次池はビオトープ(立入制限・開放)や親水公園等の親水空間としての利用が考えられます。
- ◆ 二次池に親水空間を集約させて整備することも可能です。



ビオトープ（立入制限のイメージ）



ビオトープ（立入開放のイメージ）



親水公園のイメージ

＜議案＞・親水空間・ビオトープの整備の是非について  
・整備する場合は、自然的空間が良いか or 都市的空間が良いか

## テーマ3：多目的広場の利用形態について

- ◆ 多目的な利用形態としては「スポーツの利用」と「憩い空間としての利用」が想定されます。
- ◆ 1つの池にスポーツの利用と憩いの空間としての利用を共存させることもできます。

広場の表面仕上げイメージ（サッカー場）



スポーツの利用イメージ



憩いの利用イメージ



土の広場



芝生の広場

スポーツと憩いの利用例



ペタンク



＜議案＞・どのようなイメージの多目的広場をどこに配置するか